

# 第6回 認知症予防・治療・介護の 最前線 シンポジウム 2018

主催：島根大学医学部

日時：平成30年12月8日(土) 10:00～15:55

会場：島根大学医学部臨床大講堂

島根県出雲市塩冶町89-1 電話：0853-23-2111

9:30 受付開始

10:00 挨拶：山口修平先生（主催者代表 島根大学医学部内科学第三）

講演：

10:05 増木静江先生（信州大学学術研究院医学系 スポーツ医科学  
バイオメディカル研究所）  
「インターバル速歩の認知機能改善効果」

10:45 和田健二先生（鳥取大学医学部脳神経内科学）  
「地域疫学調査からみた認知症」

11:25 春日健作先生（新潟大学脳研究所生命科学リソース研究センター）  
「アルツハイマー病って遺伝するの？」

12:20 ランチョンセミナー（橋本道男 シンポジウム主催者代表）  
「中山間地域の活性化と認知症予防」

13:10 加藤忠相先生（藤沢市 あおいけあ代表）  
「多様な個性を活かした地域包括ケア実現のための生活環境デザイン知の共創」

14:00 小川敬之先生（京都橘大学健康科学部作業療法学科）  
「認知症の人の共感的理解と地域共生に向けて」

15:00 長田 乾先生（横浜総合病院神経内科・臨床研究センター）  
「血管性認知症とアルツハイマー病の血管性因子」

15:50 閉会の辞 紫藤 治先生（島根大学医学部環境生理学）

主催者代表：橋本道男（島根大学医学部(環境生理学)）

山口修平（島根大学医学部内科学第三・  
しまね認知症疾患医療センター）

医科学専攻修士課程：人体機能学(M3)、生活環境と健康の科学(M18)  
環境生理学(M19)

博士課程：応用医科学(D4)、内分泌・代謝学Ⅱ(D53)、  
生体病態学Ⅲ(D68)

上記の科目を履修している学生は、できる限りこの講義に出席してください